

◆現状レイアウト調査(暫定版)

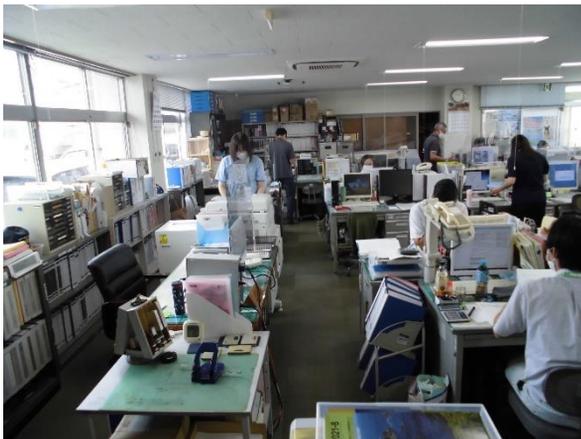
■ 現状の課題について

(1) 通路に関して

通路についてデスク島間の通路は確保されているところが多いもの横方向への通路が狭いところが多く、加えて奥行方向が短いため来庁者スペースも極端に狭くユニバーサルデザインやプライバシー配慮などの観点での課題がある状況となっている。



一部を除きデスク間の通路(縦動線)は十分確保されている



全体的に横方向の動線が極端に狭いところが多く車イス利用の職員などが勤務しづらい環境となっている



窓口から執務机が近くセキュリティ面の課題がある



住民スペースが狭隘化しており、プライバシー配慮に課題がある

◆現状レイアウト調査(暫定版)

■ 現状の課題について

(2) 収納に関して

壁面全体を収納スペースにしているところが多いため収納量を確保することができているが、安全面や運用のしやすさの観点での課題があると思われる。また業務の特性に合わせた収納量が確保出来ていないため、物品や文書が通路などに溢れているところもある。



壁面全体を使った収納棚、効率的である反面、地震などでの落下の危険性や文書の取り出しにくさなどの課題



収納庫に収まりきらない物品や文書



通路にブックトラックなどを活用し常用の文書が保管されている



執務室では収まらない文書がトイレへの通路に保管されている



広報物などの保管場所がないため執務スペースの一部を占有し一時保管されている

◆現状レイアウト調査(暫定版)

■ 現状の課題について

(3) ミーティングや作業の環境について

全体的に執務室内での作業や職員同士の打合せなどをおこなうスペースが少なくい。また、食事や休憩などを行う職員のプライバシースペースがないため業務のメリハリをつけた働き方がしづらい環境となっている。



職員同士の打合せや作業を行うテーブルがない執務空間（職員のプライバシースペースもほとんどない）



カウンターの内側のデッドスペースに作れた協議スペース



作業スペースがなく自席の限られたスペースで窮屈に作業をしている



作業スペースが確保できていないため自席のデスクにて封入作業をしている



共用の専用端末で対策協議をする際にスペースが不足している